議会諸活動報告

◎議会全員協議会

・平成21年9月1日の定例会閉会後に会議を開催し、3項目にわたる報告を受けました。

①定額給付金・子育て応援特別手当申請状況について

②財政の健全化判断比率（速報値）について

③ごみ収集方法等の変更について

・平成21年11月10日の臨時会閉会後に会議を開催し、箱根湯本ターミナル整備事業の進捗状況について報告を受けました。

【報告内容】

・10月4日より、バリアフリー施設のエレベーター及びエスカレーターが供用開始

・県と鉄道事業者→湯本駅舎内及び国道1号線地下道の埋め戻し及びデッキ基礎工事等施工中

・町→小田原方面行きの国道歩道と箱根方面行き駅南側広場のバス停上屋の工事等施工中

湯本駅

下郡議長会全議員研修会

平成21年10月20日、湯河原町青巒荘において、標記研修会が開催され、講師の横浜商科大学商学部貿易・観光学科教授　羽田耕治氏による「外国人観光客を惹きつける観光地域ブランド戦略」と題した講演を傾聴しました。

「観光地域ブランド」の意味は、他地域との差別化であり、「わざわざ訪ねるだけの価値がある」と思わせる地域固有の魅力であると講演されておりました。観光は、生産と消費が同時であるだけに、返品・修理が不可能であり、「モノ」以上に品質の維持、管理が重要となってくること、「箱根」という地域ブランドを創出しながら、さらにそのイメージを的確に対象市場に対して、情報発信していくことの重要性を感じました。

下郡議長会研修会

県町村議会議員研修会

平成21年11月13日、寒川町民センターにおいて、標記研修会が開催され、講師の同志社大学大学院ビジネス研究科教授　浜矩子氏による「どうなるグローバル経済・どうなる日本の格差拡大」と題した講演を傾聴しました。

教授は、「グローバル化で地球はつながったのに、国家の枠に引きこもり自分のことしか考えられなくなり格差が拡大した。この現状を打破するためには、共有できる合言葉がほしい。」と語られ、どう実現するかについて、19世紀の作家・デュマの『三銃士』の一節『一人はみんなのために、みんなは一人のために』を引用されておりました。

最終的には、経済活動にも、人間の営みと精神論が要るということを再認識いたしました。

県町村議会研修会

12月定例会の予定

12月

14日(月)	一般質問
15日(火)	一般質問
	平成20年度の一般会計、特別会計決算の討論・採決
	提出議案等の説明、質疑など
18日(金)	提出議案等の説明、質疑など

※定例会の日程（予定）は、変更となる場合があります。

編集後記

最近、思わず夢中になるような本に出会えているのでしょうか。明治大学の斉藤孝教授は、いつの間にか本は、「当然読むべき」ものから「別に読まなくてもいい」ものへと変化してしまったと警鐘を鳴らしています。(財)出版文化産業振興財団の調査によると、1か月に本を読まない人が23.7%、実に4人に1人が、1か月0冊ということです。

来年は、「国民読書年」と国会でも決議されました。豊かな心を育み、賢明な人生の礎となる読書に挑戦していきましょう。

「議会だより」は、たくさんの先輩議員のおかげで、第158号となりました。編集委員も新人メンバーとなり未熟ではございますが、4人で力を合わせ、1人でも多くの方に読んでいただけるよう頑張ります。

議会だより編集委員会

委員長　村野由紀子
副委員長　稲葉親太郎
委員　石川　栄
委員　遠藤　秀則